

令和4年度2回福岡市開発審査会 会議録

開催日	令和4年7月8日(金) 午後3時00分から 午後3時30分まで	場所	福岡市役所 15階 1503会議室
出席者	委員	萩島会長、鳥飼委員、柴田委員、藤野委員	
	福岡市	住宅都市局 建築指導部 柴田部長 開発・建築調整課 岳本課長、中野係長、野元係長、市丸係長、吉積、佐藤 総務企画局 企画調整部 児玉係長、河端	

凡例：以下において、○は委員、△は福岡市職員（住宅都市局）の発言を示す。

第2号議案

〈地域産業振興施設〉

○申請者が変わる場合、開発許可の条件などを確認するために再度附議しているのか。

△地域産業振興施設は、地域で採れる農産物や地域の観光資源を活用することにより、地域産業の振興に寄与するものについて、地域の合意に基づき認められる施設である。

申請者が地域との合意形成を行っている関係もあり、申請者が変わるのであれば再度地域に改めて説明し、同意を得ることが必要となるため、手続き上も改めて申請するような取り扱いとしている。今後も同様な事があると考えられるため、制度を所管している総務企画局での手続きは必要であるが、審査会への附議については、事後の包括承認とすることを検討している。

(採決)

○ 承認する。

第3号議案

〈分家住宅〉

○田の一部を宅地にするということによいか。

△そのとおりである。残りは田として利用する。

○計画地と本家との距離はどれくらいか。

△資料のとおり。今回の本家は農業に従事しており、市街化調整区域の土地しか所有していないため、今回の基準を適用して附議している。

(採決)

○ 承認する。

意見聴取

〈特定流通業務施設の区域指定(東区名子二丁目)〉

○通学路として指定されているが、その影響についても地元と調整がついているということによいか。

△調整がついていると聞いている。

○周辺にバス停、集合住宅がありバスを利用している児童が多いエリアであるため、24時間稼働の物流施設との棲み分けを今後、地元とよく調整してもらいたい。

○最近の倉庫は大きな敷地で周辺は緑で囲まれるように整備されるので、それほど危惧することはないという感じはする。

○周辺の方が、トラックが出入りすることを理解されているのであれば問題ないと思う。

(委員からの意見)

○ 支障なし。